

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 南アルプス市立芦安中学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
 住所 〒400-0242
山梨県南アルプス市芦安安通350番地
 E-mail : ashiyasu.jhs@m-alps.ed.jp
 Website : _____
 児童生徒数：男子 6名 女子 7名 合計 13名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

- (1) 1年間の主な活動内容について記載願います。
 ※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

＜学校林の植樹＞

4月28日

- ・全校生徒、保護者、教師で学校林にて植樹を行った。植樹を通して、森林の持つ水源涵養や国土保全、二酸化炭素の吸収など、さまざまな機能を親子で学習し、森林の大切さを実感した。

＜全校登山＞（鳳凰三山登山1泊2日）

6～7月

○事前学習（総合的な学習の時間）

- ・鳳凰三山に自生する草花を含む自然の現状と課題の学習
- ・鳳凰三山と芦安地域の歴史や文化についての学習

○早朝トレーニング（始業前30分）

- ・ザックの重さに体を慣らすことが目的

7月12～13日

○全校登山

- ・全校で鳳凰三山登山行い、支援者の方より自然と文化を中心に学んだ。自然については、登山道沿いに自生する草花をその都度立ち止まり丁寧に説明していただいた。また、野鳥についても鳴き声の特徴などから種類をどのように見分けるかについても同様に説明をいただいた。文化については、鳳凰三山の地蔵が岳における地蔵信仰や、太古の人々も3千メートル級の山々に到達をしていた痕跡を残していることなど、昔からの山と人々との密接なかかわりについて具体的に説明していただいた。自然や文化について支援者の方々に説明していただく際には、事前学習で学んだ事がらを振り返りながら、生徒は興味深くメモを取ったり写真に収めたりしていた。

全校登山は大きなケガ等もなく、皆が無事に下山することができた。健康面については、事前にトレーニングをしていたおかげで体力面の心配があった生徒も、大きな後れをとることなく登頂の喜びを一緒に味わうことができた。本校の登山は「北岳・仙丈ヶ岳・鳳凰三山」を3年かけて登ることに大きな特徴がある。この山はいずれも旧芦安地区に位置し、いわば芦安中学校にとっては地域の山である。普段はあまり意識することのない山であるが、これらの山に登ることで地域にはこれほど偉大な山があるのかという地域への誇りが芽生えればという意図もある。また、山に関する自然や文化の学習を行うことで、自然に関する現状とこれからへの課題を明確にできるものとする。

8月～9月

○事後学習

- ・鳳凰三山登山で学んだことをレポートにまとめる。
- ・登山中に自分で撮影した写真の中で、自然等のテーマごとにお気に入りの写真を選択し、その写真に対する自分の思いをメッセージにする。
- ・写真のメッセージを英語に翻訳する。

○学園祭にて登山の発表

- ・スライドにて、自分の選んだ写真を紹介する。紹介する際には、英語で自分がこの写真をなぜ選んだのか、写真を撮影した時の様子などをスピーチした。自然の素晴らしさや、みんなで登ったことへの達成感などをメッセ

ーに込めた生徒が多く、全校登山の取り組みにおける大きな成果であると実感することとなった。

<自然パトロール>

6月

○環境美化看板の製作

- ・環境栽培委員会によって、環境美化を啓発するメッセージを看板に書き込んだ。環境栽培委員会が環境美化を訴えるメッセージを生徒に募集し、そのメッセージをもとにして製作を行った。

7月5日（金）

○自然パトロール

- ・生徒数が13名と少人数になっているため、環境栽培委員が中心となり各グループ4名程度の編成とした。そのグループが環境美化看板設置、登山休憩所の掃除、登山道付近のゴミ拾いの3グループに分かれて環境美化活動を実施した。環境美化看板は周辺の環境美化を徹底するとともに環境美化を啓発するために登山者の目につきやすい場所に設置した。登山休憩所にはゴミはそれほどなかったものの、テーブルやイスにほこりなどがたまっていて汚れが目立っていたために、拭き掃除を中心にした活動となった。登山道については空き缶等のゴミもなかったものの、登山道から奥に入った斜面などに古い空き缶が大量に捨てられていたりしていた。そのため来年度に向けても、環境美化活動を継続して実施し、登山道を利用する登山者に対して十分な心配りをした環境整備を行っていきたいと考える。

<夜叉神太鼓への取り組み>

○地域のイベントへの参加

- ・毎年芦安地域で開催される「新緑やまぶき祭り」において、地域の伝統芸能である夜叉神太鼓の演奏を行っている。この演奏については、夜叉神太鼓保存会の方々と生徒が一緒に太鼓を叩くことで地域の伝統文化の継承を図っている。

○学園祭での発表

- ・学園祭にて、保護者や地域の方々の前で夜叉神太鼓の演奏を行っている。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（)